



飯沼中だより 1月

一人ひとりが輝き 学級 学年が輝く学校 平成27年1月8日(木)
飯沼中学校 TEL 746-7321 さわやか相談室 746-4572
<http://www.iinumachu.av-center.kasukabe.saitama.jp/> 生徒 329名(1月8日現在)



「志を立てる」～幕末の志士に学ぶ～

校長 永野 修



新年あけましておめでとうございます。保護者の皆様には健やかに平成27年の新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、本校の教育活動に対しましてご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございました。本年も変わらぬご支援をお願い申し上げます。

さて、今年のNHK大河ドラマ「花燃ゆ」が先日スタートしました。吉田松陰の妹「文」を主人公とする明治維新を推し進めた幕末の志士たちを支えた家族らの青春群像ドラマです。

「志を立ててもって万事の源となす」(志を立てることが全ての源となる)、「学は人たる所以を学ぶなり」(学問とは人間とは何かを学ぶことだ)など、松陰の教えに影響を受けた多くの若者が日本を大きく動かすエネルギーとなったことを予感させる初回の放映でした。改めて「一年の計は元旦にあり」ではないですが、『志を立てる』ことの大切さを実感したところです。

吉田松陰と並んで、この時代に活躍した人物に橋本左内がいます。あの西郷隆盛からも「その才気、学問、見識といい、到底自分が及ぶものではない」と言わせるほどの人物でした。しかし、江戸幕府大老、井伊直弼によって行われた安政の大獄の弾圧で、わずか26歳の若さで処刑されました。その橋本左内が14歳の時(今の中学校2年生)に、自分自身への行動規範として著した『啓発録』という書物の中に5つの誓いが記されています。要約すると以下のとおりです。
①「稚心(ちしん)を去る」：甘えやわがままの心を捨てること。
②「気を振るう」：常に油断することなくがんばる気持ちを持つこと。
③「志を立つ」：志を立て夢や目標を持つこと。
④「学に勉む」：学問だけでなく正しい生き方を学ぶこと。
⑤「交友を択(えら)ぶ」：互いに切磋琢磨できる良き友を選ぶこと。

左内は啓発録の中で「志を立つ」について次のように述べています。「志を立てるとするのは、自分の心の向かい赴くところをしっかりと決定し、一度こうと決心したからには真直ぐにその方向を目指して絶えずその決心を失わぬよう努力することである。志を立てる上で注意すべきことは、目標に到達するまでの道筋を多くしないことである」

わずか14歳の少年、橋本左内は、約150年後に生きる私たちに多くのことを教え、示唆してくれているような気がします。幕末がそうであったように、変化が激しく不透明な時代だからこそ、今、学校は「志を立て夢や目標を持つこと」の大切さを子ども達に教えていかなければなりません。

今後とも飯沼中学校では、教職員が一丸となって生徒とともに汗を流し学び高め合い、生徒の夢を育む教育活動を推進してまいります。

本年も引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

飯中生の活躍



校内書き初め展

※金賞は市内書き初め展に出品されます。

- 【1年】金賞
駒木 真美(1) 榎本 奈那(2) 加藤 朱音(2)
熊取 未祥(2) 佐藤 玲香(2) 元木 美優(2)
- 【2年】金賞
青木 歩斗(1) 岡田 美菜(2) 藤本 莉空(2)
梅田 一輝(3) 高橋 舞(3) 中山 もも(3)
- 【3年】金賞
花形 光(1) 岩本 恵史(2) 大竹 佳那(2)
田邊 佑太(2) 小島 春奈(2) 辰己 夏帆(3)
- 【1年】銀賞
石川 基樹(1) 川田 結衣(1) 津田 真翔(1)
遠藤 采那(2) 新藤由香里(2) 赤見 廉(3)
井上 結愛(3) 加藤はるか(3) 星野 悟志(3)
- 【2年】銀賞
家中 玲花(2) 臼井 朱音(2) 佐藤 彩七(2)
吉原 彩花(2) 新井 菜摘(3) 鈴木 朝伊(3)
鈴木愛裕美(3) 滝本 美咲(3) 遠嶋 めい(3)
- 【3年】銀賞
小原 綾佳(1) 川田 衣織(1) 石川 治樹(2)
岩本 一馬(2) 仲程 士竜(2) 内田 茉優(3)
角田 瑛飛(3) 福増 武(3) 吉田 咲(3)

1月の予定

8	木	始業式	学活・清掃
9	金	給食開始	学年会
10	土		
11	日		
12	月	成人の日	
13	火		
14	水	スキー事前指導	
15	木	1年スキー教室	
16	金	1年スキー教室	市内書き初め展～19日
17	土	1年スキー教室	
18	日		
19	月	金の授業	1年振替休日
20	火	専門委員会	
21	水	学年集会 職員会議	月の授業
22	木	県内私立入試中心日	
23	金	水の授業	
24	土		
25	日		
26	月	生徒集会	
27	火		
28	水		
29	木	市特別支援学級ふれあいアート展 春日部市中央公民館9:00	
30	金		
31	土	不登校を考えるシンポジウム ～つながりをもとめて～ 春日部市教育センター13:20～	

平成26年度春日部市特別支援学級 ふれあいアート展のお知らせ

日時 平成27年1月29日(木)
～2月1日(日) 9:00～16:30
会場 春日部市中央公民館2階ギャラリー
(東武野田線八木崎駅下車すぐ 駐車場有り)
内容 絵画、粘土、工作、習字、家庭科作品
技術科作品等の展示
費用 入場無料
主催 春日部市特別支援教育推進協議会
春日部市教育研究会特別支援教育研究部
春日部市教育委員会
問合せ 春日部市教育委員会 指導課